

北上市

潮まつり

南三陸海岸の特産品が勢揃い

5月3日(水)から5日(金)までの3日間、新鮮な海の幸が楽しめる「第13回南三陸潮騒まつり」が神割崎イベント広場で行われました。このまつりは、南三陸潮騒まつり実行委員会が主催するイベントで、石巻市と南三陸町の観光協会などが協力して毎年この時期に行われているのです。

まつりには30団体が出店し、新鮮な三

陸の海の幸や農産加工品などが販売され、炭火焼きのカキやホタテが人気を集めていました。野外ステージでは、女川法印神楽などの伝統芸能やアマチュアバンドの演奏などが披露され、まつりを盛り上げていました。期間中は好天に恵まれ、7万人の観光客でにぎわい南三陸の美味しいGWを楽しんでいました。



鹿野地区

大きくなあれ

4月22日(土)、宮城北部森林管理署の主催で第二回ポランティア植樹「みやぎをはぐくむ森づくり」よみがえれ 緑の島金山山」が開催されました。

県内各地からポランティアが大勢集まり、船着き場から約5キロの道のりを金華山の自然の素晴らしさや松くい虫による枯れの状況について説明を聞きながら、植樹が行われた金華山南端の「東の崎」まで歩いて移動しました。

シカの食害から守るために設置された防鹿柵に囲まれたところに、松くい虫被害に強い抵抗性クロマツの苗木千六百本が、ポランティアの手によって一本一本「しっかりと根付いて大きくなあれ」と願いを込めて植えられました。

昨年植樹した区域にも補植を行い、前回も参加した人は、1年前に自分自身で植えたクロマツの成長を観察していました。



